

一般質問通告一覧表

※質問予定日は変更になる場合があります

令和6年3月定例会 No.1

発言 順位	氏 名 (会派) [質問予定日]	項 目	要 旨	答弁者
1	江 副 康 成 (自民党鳥和会) [3 月 8 日]	1. 令和6年3月定例会議案のポイント	1. 議会前の事前説明に、昨年夏よりプレゼン資料が使われるようになりました。メリハリが効き分かり易く、今後もこのスタイルが続くものと期待します。 この議案のポイントは重点戦略7柱で構成されていますが、その中から下記の事業等についてお尋ねします (1)重点戦略1. まちのポテンシャルを高める都市づくり ・山浦PAスマートIC（仮称）調査検証事業について (2)重点戦略3. 命が守られ、安全・安心して暮らせる都市づくり ・3D都市モデル等の災害リスク可視化について (3)重点戦略7. 効果的・効率的な行政運営のための行財政改革 ・自治体DX推進事業 AI-OCR・RPAの対象事務の拡大について ・課題解決型施策立案ワークショップ事業（通称CLIC）について (4)市民への伝え方について	市 長
2	藤 田 昌 隆 (新風クラブ) [3 月 8 日]	1. 病児保育施設整備事業について	1. 病児・病後児との対応の違いについて 2. 今まで病後児保育施設としてレインボー保育園が市内1園で対応されていたが、今回病児保育施設整備とあるが、対象者数と国県市の補助金内訳 3. 病児・病後児との料金の違いについて 4. 近隣市町の病児保育施設利用件数の推移 5. 鳥栖市・小郡市間で病児保育広域連携協定を締結されているが、鳥栖市の利用者推移について 6. 病児対象者数に対して看護師・准看護師・保育士の必要とする人数 7. 市のバックアップ体制について	市 長
		2. 能登半島地震被災地に対する鳥栖市の支援について	1. 鳥栖市として被災地に対する支援内容 2. 市職員派遣の選抜方法・期間 3. 派遣職員の壮行会・報告会の実施について 4. 派遣職員の危険手当等の扱いについて 5. 市長・幹部の現地視察等は検討されているのか 6. 通常、非常時（台風・地震）の食料・水等の対策について	市 長
		3. 旧ゴミ処理施設内と周辺道路対応について	1. 旧ゴミ処理施設解体の国補助について 2. ゴミ処理施設内の野球グラウンドとしての再利用の検討及び使用する為の環境対策 3. 旧ゴミ処理施設解体・グラウンド使用までのスケジュール予定 4. ゴミ処理施設前の県道の安全対策として2ヶ所（ゴミ処理施設前・鳥南橋西側の信号機設置）の検討について	市 長
3	田 村 弘 子 (立憲民主党議員団) [3 月 8 日]	1. 災害時の避難所について	1. 避難所の状況 2. 避難所における女性の視点について 3. 避難所における要配慮者支援について	市 長 教育長
		2. 放課後児童クラブについて	1. 令和6年度のなかよし会入会申し込み状況は 2. 令和5年度のなかよし会の取組について 3. 今後の課題は何か	市 長 教育長
		3. (仮)健康スポーツセンターについて	1. 鳥栖市民プールの今後 2. (仮)健康スポーツセンター建設について	市 長 教育長

発言 順位	氏 名 (会派) [質問予定日]	項 目	要 旨	答弁者
4	森 山 林 (自民党緑政会) [3 月 11 日]	1. 大久保副市長に問 う	1. 鳥栖市の印象について 2. 鳥栖市の九州における果たす役割について 3. 鳥栖市の現状について (強み、弱み等) 4. 副市長自身の役割について	市 長
		2. 男性育児休暇取得 率について	1. 本市のこれまでの取組について	市 長 教育長
5	尼 寺 省 悟 (日本共産党議員団) [3 月 11 日]	1. 国民健康保険問題 について	1. 改定によって保険税はどう変わるのか 2. 今回の改定に当たって、多額の基金投入を予定している にも関わらず、なぜ引き上げになるのか。また今後も値上 げが続くのか 3. 県への一本化から6年たつが、この一本化は加入者の負 担を軽減するものではなかったと考えるがどうか 4. この物価高騰の中での国保税の引き上げについて、市長 はどう考えるのか。市として何らかの対応が考えられない のか。例えば一般会計からの繰り入れなど 5. 国保は、協会けんぽの保険料と比べてかなり高いがなぜ なのか。さらなる公費投入が必要ではないか	市 長
		2. 鳥栖駅東口設置に ついて	1. 駅東短期施策検討会について 2. J Rの意向としての「承諾条件」が示されたと聞くが、 その受け止めと対応について 3. 市長は「任期中に一定の方向性を見出す」と述べている が、具体的にはどこまで進めるということか	市 長
		3. スポーツ施設につ いて	1. 健康スポーツセンター (市民プールに代わるものとして) は建設するのか、しないのか 2. 市長公約でもある多目的グラウンド建設計画はどこまで 進んだのか	市 長
6	飛 松 妙 子 (公 明 党) [3 月 11 日]	1. 多様性ある社会を 目指して (L G B T Q +)	1. L G B T Q +への理解はどの程度進んだと考えているか？ 2. R 4年6月、佐賀県とパートナーシップ宣誓制度の利用 に関する協定を締結した (1)鳥栖市の取組状況及び利用できるサービスは？ (2)制度の活用状況は？ 3. 当事者のお困りごとは何か？ 4. L G B T理解増進法について鳥栖市の認識及び各部署の 取組は？ 5. L G B T理解増進法の誤解に基づいた懸念への取組は？ 6. 性的マイノリティの相談窓口について 7. 学校の取組について 8. L G B T Q +などの性的少数者への理解促進に向けた基本 計画の策定について (企業の取組を促すことも含む)	市 長 教育長
		2. 災害対策について	1. 能登半島地震を受けて、鳥栖市の防災・減災、災害対策 をさらに進めたいが、市長のお考えは？ 2. 災害対策本部に、女性管理職の配置及びL G B T Q +の 知識を有している人が管理者として存在しているか？ (1)女性及びマイノリティの人たちが必要とする物資や備蓄 環境は整っているか？ (2)性暴力への対応はどうなっているのか？ (3)相談窓口について 3. 避難所運営の際の女性リーダーの設置や、L G B T Q + の知識をもっているか？発言権を持っているか？ (1)性別確認や本人確認などを行う場合に (男・女) だけで 行っていないか？ (2)同性カップルや家族への配慮は？ 4. 多目的トイレ及びユニバーサルトイレの設置状況及び今 後の取組は？ 5. ペット同伴の避難について 6. 災害ボランティアへの支援について	市 長

発言 順位	氏 名 (会派) [質問予定日]	項 目	要 旨	答 弁 者
7	牧 瀬 昭 子 (彩りの会) [3 月 11 日]	1. 原子力災害避難計画	1. 原子力災害対策指針における、原発から30キロ圏外の区域への措置 2. 防護措置の基準値 3. 鳥栖市民の命を守るための市長の見解は	市 長
		2. ゼロカーボンシティの取組	1. 具体的な取組と数値目標設定の必要性について 2. 公共施設のZEB化推進のために必要なことは 3. 鳥栖市におけるエネルギー転換（再生可能エネルギーの導入促進）に関して 4. 脱炭素交通への転換について 5. その他廃棄物対策などの推進について	市 長
		3. 審議会委員への女性参画促進	1. 審議会委員への女性参画促進についての方針は 2. 現状と対策 3. 市長の見解	市 長
8	和 田 晴 美 (新風クラブ) [3 月 11 日]	1. 第63回鳥栖市民文化祭「とすフェス」について	1. 文化祭開催の目的と運営方法 2. これまでの効果と今後の方針 3. 参加費の必要性 4. 市政70周年事業としての市民文化祭はどのように考えているのか	市 長 教育長
		2. 休日救急医療センターの役割について	1. 休日救急医療センターの目的と役割、運営状況 2. 運営に関する医師会との協議の内容 3. 今後の休日救急医療センターの方針	市 長
9	野 下 泰 弘 (立憲民主党議員団) [3 月 12 日]	1. 鳥栖駅周辺整備について	1. 第2回鳥栖駅東短期施策検討会を終えて出た意見と市の考え 2. 修正検討案について 3. 将来の東口の考えとして橋上駅や鉄道高架をどう考えているのか	市 長
		2. 佐賀競馬場について	1. 九州唯一の地方競馬場として、今年11月に開催されるJBCへの協力は何かないのか 2. 佐賀競馬場でのイベント時のバス、タクシー待ちの解消や、新鳥栖駅ではなく鳥栖駅周辺や市内に人を流せないのか	市 長
		3. 中小企業振興条例について	1. 県内では佐賀市と上峰町が条例を設置しているが、鳥栖市も条例を設置すべきと思うが市の見解は	市 長
10	緒 方 俊 之 (自民党緑政会) [3 月 12 日]	1. アサヒグループジャパンとの包括連携協定について	1. 協定締結に至った経緯及び連携内容について 2. 第1弾連携事業の内容について 3. 今後の連携事業の予定について 4. アサヒビールが推奨するスマートドリンクと連携した地域活性化事業や乾杯条例の制定について	市 長
		2. 組織機構の見直しについて	1. 商工振興課から商工観光課へ変更された意図について 2. 鳥栖観光コンベンション協会の今後の在り方について 3. 既存の観光名所をブラッシュアップすることは当然として、鳥栖市の地理的優位性を活かした新たな観光事業の考えは有るのか 4. 商工観光課が今後事業を担っていくと思うが人員は足りているのか	市 長

発言 順位	氏 名 (会派) [質問予定日]	項 目	要 旨	答 弁 者
11	西 依 義 規 (新風クラブ) [3 月 12 日]	1. ネーミングライツ パートナーについて	1. 文化会館、体育館、野球場、陸上競技場、庭球場等の文化スポーツ施設、市民公園、中央公園、東公園等の都市公園へのネーミングライツパートナー制度の導入を検討できないか 2. 対象公共施設、愛称、ネーミングライツ料を企業等から提案していただく「提案型ネーミングライツパートナー制度」を導入してはどうか	市 長
		2. スタジアムの管理 運営活用について	1. スタジアムの今後の改修計画の内容は、また大型ビジョンの改修が必要ではないか 2. 改修したスタジアムの観覧席シートをバス停や公園のベンチ等で再利用できないか 3. 小学校の社会科見学でスタジアム等を活用してはどうか 4. 平成 25 年度から、市直営での管理運営を行っているスタジアムだが、再び指定管理者制度の導入を検討できないか	市 長 教 育 長
		3. 勝尾城筑紫氏遺跡 整備について	1. 整備基本計画では、葛籠城跡が短期整備、筑紫氏館跡と勝尾城跡が中期整備となっているが、進捗はどうか、計画通り進んでいるのか 2. 筑紫氏館跡地区は、史跡の最重要地点であるとのことだが、最終的な整備完成はどのようなイメージなのか、理想的な先進地はあるのか 3. 市長公約の「勝尾城などの観光名所を観光交流拠点へと整備」とは、勝尾城筑紫氏遺跡をどう整備することなのか	市 長 教 育 長
		4. ゼロカーボンの取 組について	1. 燃やせるごみのうち全体の約 4 割が紙類だが、ごみの減量化と紙ごみ再資源化を推進すべきでは 2. 電気自動車導入事業が提案されているが、閉庁日は市民に貸し出す「E V カーシェアリング事業」を検討できないか	市 長
12	成 富 牧 男 (日本共産党議員団) [3 月 12 日]	1. 同和行政について	1. 全日本同和会鳥栖支部に係る特別扱いの見直しについて (1)団体への補助金 (2)同和教育集会所の職員配置等 (3)同和関連研修会・大会等への参加についてほか	市 長 教 育 長 監 査 委 員
		2. 産業団地について	1. (仮称) サザン鳥栖クロスパーク開発事業について (1)事業目的、地域未来投資促進法の活用を選択するまでの経緯について (2)地元企業・商工業者の位置づけについて (3)鳥栖市が負担すべき関連事業（上下水道工事）費の概算について (4)議会への報告について (5)基本協定について (6)農業とのバランスについて (7)総合計画・実施計画について	市 長
		3. 障害者施策につい て	1. 特別障害者手当について 介護認定を活用し、手帳を所持していない潜在的な受給対象者の掘り起こしを	市 長

発言 順位	氏 名 (会派) [質問予定日]	項 目	要 旨	答 弁 者
13	池 田 利 幸 (公 明 党) [3 月 13 日]	1. 小郡・鳥栖南スマートＩＣアクセス道路周辺の安全対策について	1. 1／17開催の地元説明会の内容 2. 信号機設置に向けた地元要望と関係機関との協議の経緯 3. 信号機設置への市の見解 4. サザン鳥栖クロスパークの進捗と今後の展開 5. 地元説明会等で出された指摘点への対策 6. スマートＩＣ開通後の対応	市 長
		2. 庁舎内の連携・調整について	1. 技術職・事務職の連携 2. 事業の連携の在り方と調整の現状及び責任の所在 3. 技術職の残業の現状 4. 仕事内容・残業時間からみる庁内調整の考え方 5. 書かない窓口導入の現状と今後の展開	市 長 教 育 長
		3. 子育て支援について	1. 1か月健診・5歳児健診への市の考え方及び児童生徒の健康診断の環境整備 2. 子育てに応じた公園整備 3. 地域子ども生活支援強化事業について 4. 病児保育について 5. 「こども未来戦略」を踏まえた職員配置基準改善について	市 長 教 育 長
14	永 江 ゆ き (彩 り の 会) [3 月 13 日]	1. 生活困窮者の自立支援	1. 自立相談支援、就労準備支援の現状と課題と今後の取組 2. 外部委託をしている家計相談の現状と課題と今後の取組	市 長
		2. 生活保護世帯の支援体制と現状と課題について	1. 現在の生活保護世帯数とケースワーカーの数 2. 子どもがいる世帯への現状と課題 3. 子どもの貧困の連鎖を断ち切るための今後の体制と取組	市 長
		3. 子ども若者の居場所について	1. 減少している子ども若者の居場所の必要性 2. 鳥栖市が取り組んでいる子ども若者の居場所づくりの現状と課題と今後について 3. 市民活動団体による居場所づくりの現状と課題と今後について 4. 鳥栖市と市民活動団体との連携について 5. 市民活動団体への今後の支援のあり方について 6. 子ども若者の居場所をつくる視点について	市 長